

## 要請番号 (JL13918A08)

募集終了



| 国名  | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分        | 派遣期間 | 派遣隊次                          |
|-----|----------|------|------|-----------|------|-------------------------------|
| サモア | G215 学芸員 |      | 個別   | 交替<br>2代目 | 2年   | ・ 2018/3 ・ 2018/4 ・<br>2019/1 |



### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名 (日本語)

教育スポーツ文化省

#### 2) 配属機関名 (日本語)

サモア国立博物館

#### 3) 任地 (ウポル島マリファ) JICA事務所の所在地 (アピア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.5 時間)

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

サモア国立博物館は教育文化スポーツ省の文化部の付属施設として1999年に開設された。年間約3000名の来客がある。所蔵・展示品は約450点で、サモアの近代史・文化・環境に関連する収集品、歴史的資料や視聴覚資料などがある。博物館自体も歴史的建造物の1つであり、木造2階建ての古い校舎を利用している。JICAボランティアは初代が活動中だが、オーストラリアやニュージーランドからも短期のボランティアを受け入れている。年間予算は約500万円。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

サモアの文化財保護に重要な役割を持つ博物館だがスペースは限られており、展示物の整理や展示の工夫が必要とされている。また、一般市民や観光客だけでなく、学生の校外学習での訪問があるが、案内担当者による解説手法やワークショップも改善の余地がある。活動中のボランティアは、データベースの構築や収蔵品の整理など、展示・保管環境の改善等に取り組み成果を上げている。引き続き、これらの様々な博物館運営の改善について、ボランティアの活動が期待されており、本要請となった。

#### 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 博物館内の案内や展示方法の改善について助言する。
- 収集展示品の保管方法の改善について助言する。
- 博物館が所蔵している文化財等の調査・研究について助言する。
- 博物館が所蔵する文化財や資料等のデータベースを作成する。
- 博物館で行うイベントやワークショップなどの企画や運営を行う。

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務机、パソコン、スキャナー、コピー機

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

シニア・ミュージアムオフィサー1名(女性:30歳代、経験年数5年)  
ミュージアム・オフィサー2名(女性:20歳代、経験年数1年)

対象者:一般市民、観光客、学生

#### 5) 活動使用言語

英語

#### 6) 生活使用言語

サモア語

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]：(学芸員)

[学歴]：( ) 備考：

[性別]：( ) 備考：

[経験]：( ) 備考：

#### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

### 【特記事項】

#### 【類似職種】

・文化財保護

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。